

放射線技術科

《概要》

(機器の更新について)

平成23年度は、前年度からの継続課題であったX線TV装置の更新(2台)を行いました。いずれも開院時から稼動している装置で、特に映像系部分の劣化が著しかったため、被ばく低減と画質向上が期待されます。

開院時から更新を行っていない画像診断機器(一般撮影出力系、X線TV装置(2台)、MR装置(1台)など)は、引き続き継続課題となりました。また、一般撮影処理系は、コンピュータ機器であることから使用年数とともに、保守対象外の部品の割合が増えており、これらの更新時期についての検討が必要となっています。

(画像管理)

平成20年から実施しているフィルム・レス運用(一部特殊な検査をのぞく全ての検査)は、特に大きなトラブルも発生することなく継続運用を行っています。今年度は、継続課題の内視鏡画像のPACS統合管理に取り組みました。また、10月に実施した電子カルテ化に伴い動画システムならびに心カテ検査データベースを更新することができましたが、PACSに関しては現状維持となりました。

(乳がん検診)

平成21年度から実施している乳がん検診は、前年度の5回から8回へと実施回数を増やすことができました。毎回、定員以上の申込みをいただいておりますが、当日にキャンセルされる方も数名おられました。限りある検診枠の有効活用について、他部署と一緒に検討していきたいと考えます。

乳がん検診施設認定は、平成23年度中に認定期間が終了しましたが、問題なく更新することができました。

(診療放射線技師の認定資格)

診療放射線技師の専門性を高めるために認定取得と更新に取り組みました。現在の当院の診療放射線技師の各種認定資格取得状況は下表の通りです。

資格	人数	23年度	
第1種放射線取扱主任者	3名		国家資格
第1種作業環境測定士(放射性物質)	3名		国家資格
衛生工学衛生管理者	1名		国家資格
放射線治療品質管理士	2名		共同認定機構
MR専門技師	1名	1名更新	共同認定機構
X線CT認定技師	1名	1名増	共同認定機構(H24.3~)
検診マンモグラフィ撮影技師	5名		検診マンモグラフィ精度管理中央委員会
放射線管理士	3名	1名増	日本放射線技師会(国際認定機構)
放射線機器管理士	3名	1名増	日本放射線技師会(国際認定機構)
医用画像情報管理士	6名	1名増	日本放射線技師会(国際認定機構)
臨床実習指導者	6名		日本放射線技師会
医学物理士	1名		医学物理学会
消化器内視鏡技師	1名		日本消化器内視鏡学会
医療情報技師	4名		日本医療情報学会
医用画像情報専門技師	1名		共同認定機構

(平成24年度に向けて)

継続課題とした装置に対し、更新にむけた努力を引き続き行うとともに、平成20年6月から開始したフィルム・レス運用を主とした経費削減を積極的に行う。また、放射線部門には、安全でミスの無い検査の遂行が求められますが、当院の性格上24時間必要な画像診断検査やIVR治療に迅速に対応できる体制の構築も必要と思われる。人事面では、役職者のレベルアップと体制強化に取り組んでいく。

また、放射線技師としての技術面でのスキルアップを図るだけでなく、施設見学や院内活動・社会活動などを通じてコミュニケーション能力を向上させる努力が必要である。

また、平成25年度には隣接する泉州救命センターの移管が予定されており、システム統合に向けた環境整備と受け入れ態勢を築く事が重要課題となってくる。

文責:技術科長 小西康彦

2011年度月別検査実施件数

	2011年									2012年			計
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
単純撮影	3,444	3,364	3,532	3,250	3,518	3,239	3,137	2,915	3,096	3,130	3,054	3,478	39,157
乳房撮影	51	62	77	86	84	87	61	78	100	53	93	78	910
歯科撮影	63	80	89	57	113	82	80	91	70	71	47	97	940
骨塩定量	67	43	73	55	52	41	53	56	46	55	66	57	664
ポータブル撮影	853	786	875	921	953	840	1,119	1,236	1,263	1,385	1,084	1,045	12,360
術中撮影	122	108	115	108	121	101	105	104	119	97	125	105	1,330
CT	1,270	1,275	1,469	1,286	1,321	1,344	1,377	1,394	1,323	1,316	1,350	1,442	16,167
単純	798	816	944	835	865	898	895	889	837	824	846	897	10,344
造影	472	459	525	451	455	446	481	503	486	491	504	545	5,818
心臓	78	69	66	56	49	59	54	71	63	64	79	74	782
MR	679	613	737	665	723	635	619	613	642	574	654	698	7,852
単純	527	485	550	523	575	497	491	488	503	447	493	545	6,124
造影	152	128	187	142	148	138	128	125	139	127	161	153	1,728
血管造影	92	107	107	92	84	77	91	87	94	88	85	93	1,097
心臓	60	79	74	67	58	47	60	62	61	61	57	55	741
頭頸部	21	20	25	17	13	19	20	10	19	15	20	27	226
腹部骨盤	11	8	8	6	8	8	5	12	4	8	4	6	88
その他	0	0	0	2	5	3	6	3	10	4	4	5	42
TV室撮影	129	100	114	119	128	111	94	104	113	104	106	97	1,319
RI	121	106	147	138	143	123	105	142	130	123	138	135	1,551
放射線治療	133	429	644	482	255	230	235	262	232	310	355	263	3,830
超音波検査	202	176	201	208	197	215	205	217	212	195	220	229	2,477

* 乳腺超音波検査は、放射線技師実施分の件数です

《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2011.4～2012.3)

番号 整理	題 名	著 者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	医用画像情報管理士認定講習学習教材	小西康彦	オンライン教材			

(2) 学会研究会報告 (2011.4～2012.3)

番号 整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	院内画像配信システムの検討	小西康彦	平成23年度第2回日本医用画像管理学会学術大会(青森)	2011.9.16
2	GMS-7700B の ECD-RVR ワークフローにおけるカウント測定 ROI 設定が定量値に与える影響	飯塚明寿	第27回日本放射線技師総合学術大会(青森)	2011.9.17

(3) 学術講演 (2011.4～2012.3)

番号 整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	放射線部門で行なう検査・治療について	中平修司	平成23年度医療通訳研修会(大阪)	2011.5.15
2	検像について	小西康彦	第3回フィルムレスマスターセミナー(大阪)	2011.6.22
3	血管模型作成手順(脳血管編)	行 正剛	関西循環器研究会サマーセミナー(兵庫)	2011.7.3
4	日本医用画像管理学会の役割	小西康彦	九州地区放射線技師学術大会(鹿児島)	2011.11.5
5	CT 画像処理について	中平修司	CT 認定機構講習会(京都)	2012.1.14
6	医療情報システムの安全に関するガイドライン	小西康彦	日本放射線技師会認定資格更新講習会(東京)	2012.2.11
7	検像について	小西康彦	第4回フィルムレスマスターセミナー(東京)	2012.2.26

(4) 研究・教育活動等 (院内 2011.4～2012.3)

番号 整理	演 題	発 表 者	年 月 日
1	放射線被曝管理説明会(新研修医対象)	安永桂介	2011.4.5
2	救命りんくう合同勉強会「当院の CT 撮影プロトコル」	磯野仁美	2011.9.9
3	救命りんくう合同勉強会「放射線技術科の運用」	小西康彦	2011.9.9
4	放射線被曝管理説明会(放射線科看護師対象)	安永桂介	2011.9.14
5	TQM 大会「節電(パワーセーブ)」(パワーセーバー)	中平修司	2012.2.10